

公開シンポジウム

「医療知識基盤としての臨床医学オントロジー」

◇主催：医療知識基盤データベース研究開発事業（厚生労働省委託事業）

◇日時：2016年3月22日（火）13：20～16：45

◇場所：東京丸の内 三菱ビル コンファレンススクエア M+10階 グランド

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10F

地図 <http://www.marunouchi-hc.jp/emplus/pdf/access/map.pdf>

◇参加申込み：事前申込不要 無料

◇問合せ先：東大病院企画情報運営部（担当：大江）

ohe-office@adm.h.u-tokyo.ac.jp

◇プログラム◇

13：00開場予定 13：20開会予定

■開会の挨拶 大江 和彦（東京大学大学院医学系研究科）

■医療知識基盤データベースの概要 大江 和彦

■トップオントロジーと臨床医学オントロジー 古崎 晃司（大阪大学産業科学研究所）

■人体部位構造の記述

人体部位のオントロジー構築の考え方 今井 健（東京大学大学院医学系研究科）

人体部位オントロジーのRDB化と可視化 篠原 恵美子（東京大学医学部附属病院）

■疾患概念の記述

疾患オントロジー構築の考え方 今井 健

疾患オントロジーのRDF化と可視化—疾患コンパス— 古崎 晃司

疾患オントロジーの可視化アプリとそのデータ形式 今井 健

疾患概念を構成する異常状態オントロジー 山縣 友紀（前・大阪大学産業科学研究所）

オントロジー工学者から見た人体・疾患のオントロジー（仮）

溝口 理一郎（北陸先端科学技術大学院大学）

■今後に向けた活用と挑戦 大江 和彦

■閉会の挨拶

16：45 終了予定